

飯塚市議会議員 うえの伸五の市政報告

「ゴーゴー・しんご」 全力投球

《号外》



私、うえの伸五は 飯塚市の未来のために、

「さいとう守史」氏を信頼し自信をもって応援しています。

衆議院議員

麻生太郎さま

自由民主党飯塚支部長

永井澄男さま

福岡県議会議員

吉原太郎さま

J A福岡中央会会長

花元克己さま

福岡県議会議員

江藤秀之さま

飯塚商工会議所会頭

麻生 泰さま

飯塚市議会議員十六名の方々と歩調を共に、飯塚市長選挙に臨みます。

さいとう市長の「皆さまへの感謝の気持ちを政策実現へつ

なげるために、再度挑戦いたします」との思いを受け、「三

月議会、さいとう市長との質疑内容」を要約ご紹介いたします。

うえの伸五です。

齊藤市政の四年間の総括を、市長ご自身の言葉で願います。

(さいとう市長)

この四年間、市民の皆様より市政へのご理解とご協力を賜りましたことを、本当に、ありがたく思っております。

私が市長に就任した際、想定していた以上に悪化した、本市の財政状態に直面いたしました。

この状況を克服するため財政の非常事態宣言を行い、行財政改革の推進に、積極的に取り組んでまいりました。行財政改革は市民サービスにも多大な影響を与えることとから、実施するにあたり、私にとって、非常に厳しい決断をしなければならなかったわけですが、これは、危機的な財政状況にある本市を早期に立て直さなければ、将来を担う子ども達に、安心してこのまちを引き継ぐことができないと、考えたからでございます。

市民の皆さまに、ご負担をお願いすることは、避けたかったわけですが、これ以上、傷口を広げてはならない。嫌なことほど出来るだけ早くお伝えし、誠実をお願いする事が、市政を預かる首長の責務だと考えたからでございます。

その結果としまして、ゴミ袋の値上げ、長寿祝い金の節目支給をはじめ、市民の皆さまには、大変なご苦労とご協力をいただきましたことを、あらためて、感謝申し上げます。

げます。

(うへの伸五)

本日の質疑において、飯塚市の明るい未来を築くためには、少なからず住民負担が伴うことは理解いたしますが、その成果についてはどのように、お考えですか？

(さいとう市長)

おかげさまで、行政の効率化やムダの削減などと合わせ、この四年間で約百二十七億円の効果が表れ、限られた財源ではありましたが、教育、子育て支援、安全・安心なまちづくりなどの推進に取り組んできたところでございます。

この四年間の取組みにつきましては、様々なご意見もあるかと思いますが、近い将来、市民の皆さんに、本当に住んでよかったと思っただけのような、まちづくりにつながるものと、確信いたしております。

(うへの伸五)

飯塚市の将来を担っていただく子ども達に対して、市民の方々の要望を、大きく実現することができる財政状態を確実に手渡す。

この事を最重要課題の一つとして、あえて、市民負担を伴う言いにくい事を、やらなくてはならない今、正々堂々と真正面から取組んでいただいた、この決断には敬意を表します。

次世代に自信を持って託せる新生飯塚市の構築、まだまだ道半ばです。

タウンミーティングなどでの、苦情や怒りの言葉、要望などを念頭に置きながら、四年間の感謝の気持ちを、政策実現へとつなげていただくため、「さいとう市長」の、今後のご活躍に大きなご期待を申しあげます。

三月議会での質疑より「今後の検討施策」要旨をご紹介します

まちづくり協議会への一括補助金や提案型補助金の制度構築。

医療費助成制度の年齢引き上げ。

赤ちゃん駅の設置の推進。

不妊治療費の助成。

少人数学級の拡大。

市立病院の体制充実。

飯塚医師会との連携強化、地域医療の充実。

地域の声を反映させたコミュニティバスの効果的運行。

水害対策については、治水対策調査を行い、国県との連携を強化する。

農産物・特産物のネット販売網の構築。

市民表彰の制度構築。

議案の詳細説明など市報の充実。

障がい者や高齢者も雇用できる企業への柔軟な誘致活動。

穎田地区への「さいとう市政」代表施策（抜粋）

まちづくり関連予算の継続。

保育所の新築（約二億円・完成済み）。

小中学校一貫校への新築。

公民館の新築。

児童センターの新築。

水道管（石綿管）整備事業（四年間で約十二億円）。

防災対策事業。

高齢者福祉センター・お風呂大規模修繕。

勢田地区の大平山については、タウンミーティング質疑の中で、地元住民の理解が得られない限り売却しないと明言されました。

穎田地区においては、

まちづくりの活性化・地域と学校とのつながり・命と財産を守る、今後も、これらの施策を確実に実行していただかなければなりません。

いまは、その流れを変えるべき時ではなく、加速させるべきです。

皆さまの「温かいご声援」と「さいとう守史 後援会」へのご入会、よろしくお願いいたします。

ご連絡先は以下の通りです。

さいとう守史 後援会事務所

住所 飯塚市徳前25

電話 0948 - 26 - 6000

後援会 かいた事務所

住所 飯塚市口原921-1

電話 09496 - 2 - 6611